

第2回これからの学校づくり検討委員会

令和4年1月28日(金) 於・室蘭市立桜蘭中学校

室蘭市
開港150年・市制施行100年



Muroran
～まち・ひと・みなと つながりが未来を創る～

義務教育学校の視察より

大滝徳舜瞥学校

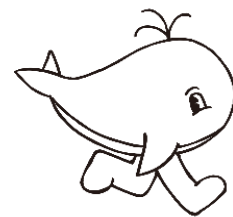


大沼岳陽学校



室蘭市教育委員会教育指導参事 高田裕之

= 本日の内容 =



1 視察した二つの学校について

(1) 概要 (規模、特色等)

(2) 強み (当該校長)

(3) 弱み (//)

助言 (//)

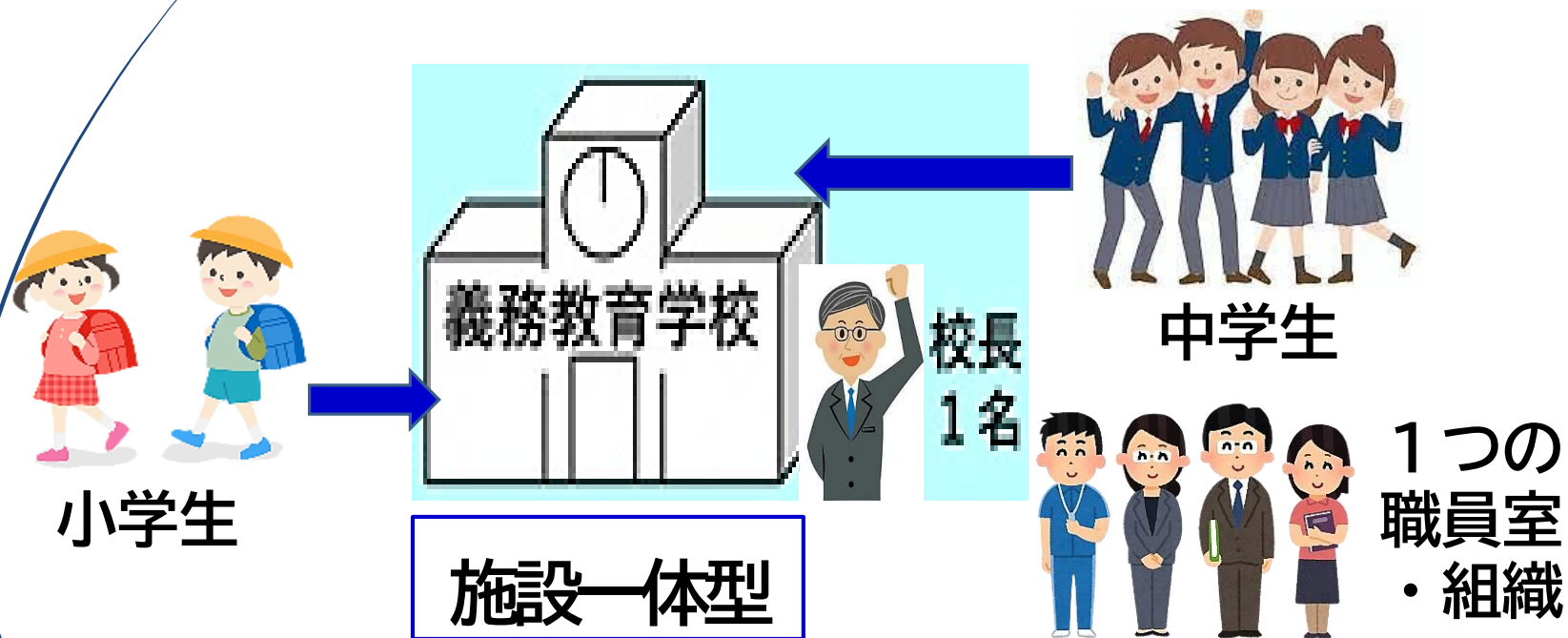


3

視察した2つの義務教育学校は

小・中学生が、同じ**1**つの校舎で学んでいます。

1つの職員室・組織で、「目指す子ども像」へ向け
9年間を見通した取組を行っています。



9年間を見通した取組例



- **人間関係づくり**を重視
下級生と上級生が、一緒に清掃や行事を行う。
- **英語**を強化。小学校低学年から楽しい活動。
- **算数、数学**を強化。正負の数を小学校高学年から。

大滝徳舜瞥学校（伊達市）





沿 革

平成31年度 4月開校

- 1 大滝小学校
- 2 大滝中学校 が一つとなった
学校(統合校)です。



7学級(内特支1)

生徒数

令和3年(2021年)5月1日現在

職員数

19名 (校長含む)

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	合計
5	5	4	4	0	8	4	30		

教育目標

ふるさとに誇りをもち、たくましく未来を創る児童生徒の育成

力を入れていること



- 1 **英語教育**
- 2 **教科担任制度**（段階的導入）
- 3 **異学年との交流・活動** など



大沼岳陽学校（七飯町）





令和2年度 4月開校

- 1 大沼中学校
- 2 大沼小学校
- 3 軍川小学校
- 4 東大沼小学校



一つの中学校 三つの小学校が
一つになった学校(統合校)です。



学校の概要

生徒数

令和3年(2021年)5月1日現在

職員数

30名（校長含む）

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	合計
9	9	14	11	15	13	14	15	18	118

校訓



世界に輝け！



義務教育学校の先生について



義務教育学校の制度により

- 先生を **2名増** やすことができる。
- 原則、**小中両方の免許状**を持つ先生が教えます。

義務教育学校の制度で、先生が2名増。 さらに、小中の免許を持つ先生がいることで

	国語	社会	算数	理科	音楽	図美	体育	家技	英語	書写
1年					☆	☆	☆		◎3	☆
2年					☆	☆	☆		◎3	☆
3年				☆	☆	☆	☆		◎2	☆
4年	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		◎2	☆
5年	☆	☆	◎2	☆	☆	☆	☆	☆	◎2	☆
6年	☆	☆	◎2	☆	☆	☆	☆	☆	◎2	☆
7年	☆	☆	◎2	☆	☆	☆	☆	☆	◎2	☆
8年	☆	☆	◎2	☆	☆	☆	☆	☆	◎2	☆
9年	☆	☆	◎2	☆	☆	☆	☆	☆	◎2	☆

「☆」専門性が高い先生の指導

「◎2」2名指導

「◎3」3名指導



複数の目で観察できる



- 子どもたちの**悩み**や**問題**に
A先生は気づかないが、**B先生**は気づく。
- 子どもたちは、
多くの先生から**声**をかけてもらえたり
認めてもらえたり。
- 子どもたちにとっては、
S O Sを伝えられる先生が**増**える。

4-3-2システムを採用



- 「2」 8～9年生 自主性を引き出す
※9年間の修了時には「卒業式」を実施。
- 「3」 5～7年生 人間関係形成力
※7年生修了時には「立志式」を実施。
※立志式とは、目標や決意を保護者に発表し、
上級生になる自覚を深める目的の式です。
- 「4」 1～4年生 学び生活の基盤力
※4年生修了時に「Kids卒業式」を実施。

発達段階で目標を立て・必要な力を育成

4-3(小5・6・中1)-2で
「中1ギャップ」問題に対応

▲不登校・いじめが
小学校6年生から
中学校1年生で、大幅に増える。

文部科学省「問題行動等調査」より（文科省）より



「中1ギャップ」の原因

小学校と中学校の
大きなちがいがある。

「小中一貫教育した教育課程編成に関する手引」（文科省）より



主なちがい



	主なちがい	小学校	中学校
1	指導体制	担任	教科で変わる
2	教え方	丁寧・活動型	速い・講義型
3	評価方法	定期試験がない	定期試験がある 進路を考える
4	生徒指導	規則は特にない	規則に基づく
5	部活動	ない	休日活動 上下・人間関係

4-3(小5・6・中1)-2で 「中1ギャップ」問題に対応

- 5年生から**中学生**化している。
- 希望があれば**部活動**に参加できる。
- **定期テスト**を実施。
- **5段階**評定。



「小中ギャップ」ととらえる

◎「中1ギャップ」ではなく
「**小中ギャップ**」をとらえるのが適切である。

◎義務教育9年間の取組が**重要**である。

加えて

- ・中学校2年生や3年生でも不登校は**多い**。
- ・小学校での**潜在的**問題が中学校で出現。

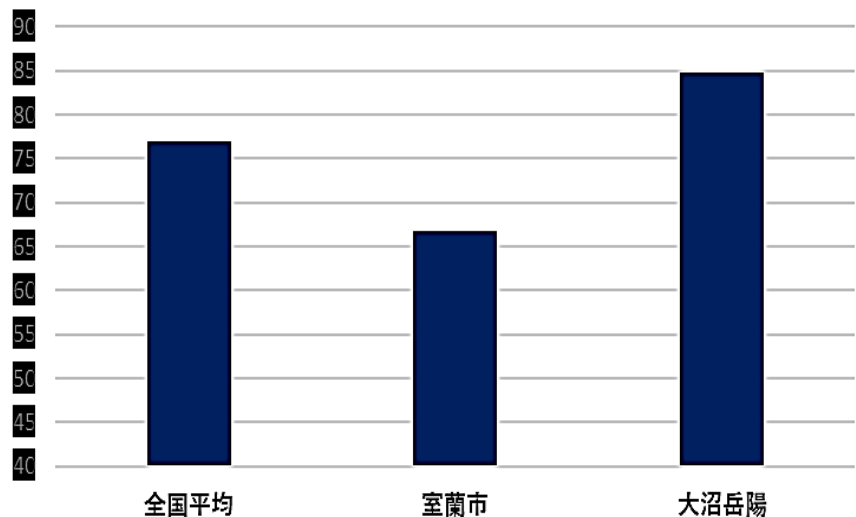


自分にはいいところがある

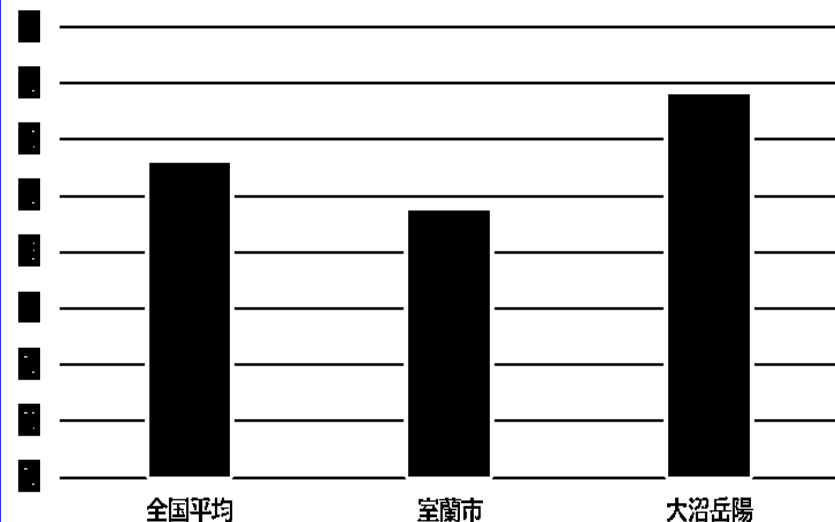


令和3年度全国学力学習状況調査より

小学校6年生



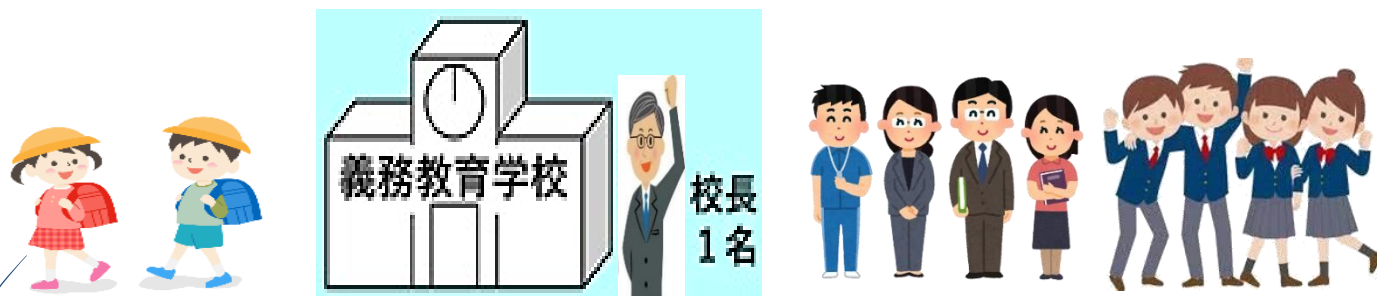
中学校3年生



異学年や多くの先生と関わり
認められ、ほめられ、必要とされ・・・。

施設一体型・義務教育学校

10のよさとは



伊達市立大滝徳舜瞥学校

横山康彦 校長先生

七飯町立大沼岳陽学校

楢山聡 校長先生



1 縦割り班で活動できる。

- 全学年が入る班で、清掃や行事に取り組み、互いに理解を深めている。
- 特に、7～9年生は低学年へのやさしさがうかがえる。

2 「義務教育のゴール」を 目の当たりにできる。

- ・高学年の授業や生徒を見て
日常から「高学年は立派で
みんなもこうなるんだよ」と
指導できている。



目標が「目に見える姿」として
あることから

理解しやすく、効果が大い。



3 子どもを**見守る目**が多い。

- 一人一人の子どもの
知り尽くす**余裕**がある。
- 義務教育学校の制度による
教員増は有利である。



4 中1ギャップが**和らぐ**。

- ・小から中への大きな変化が**軽減**

5 9年生は**憧れ・手本・目標**である。

- ・低学年は、9年生を**見て育**っている。



6 役割と居場所を見つけやすい。

- ・幅広い年齢で生活する貴重な経験

7 好影響が、見られる。

- ・落ち着いた挨拶や廊下の歩き方
- ・上級生の**落ち着き**が、少しずつ下の学年に**伝**わっている。



8 小・中の先生方が**共存**

- 2名先生が増え、時間的・精神的な**ゆとりが生じている。**
- **専門的**な授業（子ども・保護者に好評）
- よい指導法が、先生方に**共有**されていく。
他の先生の授業を観て**学**べる。



9 勢いが出ている

- 学校に**活気**が出てよみがえった。
- 大きい子が、小さい子の**面倒**を見る。
やさしさが、**温**かなまなざしに表れている。
- 先生方が、互いに**学**び、**高**め合っている。

10 地域に学校がある

地域とともに学校を**共創**。

地域に子どもたちの**姿**や**声**がある。



施設一体型・義務教育学校の 「弱み」と「助言」



伊達市立大滝徳舜瞥学校

横山康彦 校長先生

七飯町立大沼岳陽学校

榎山 聡 校長先生

弱み



- ▲ 施設の調整・整備。
- ▲ 小中の免許状を持つ先生の確保。

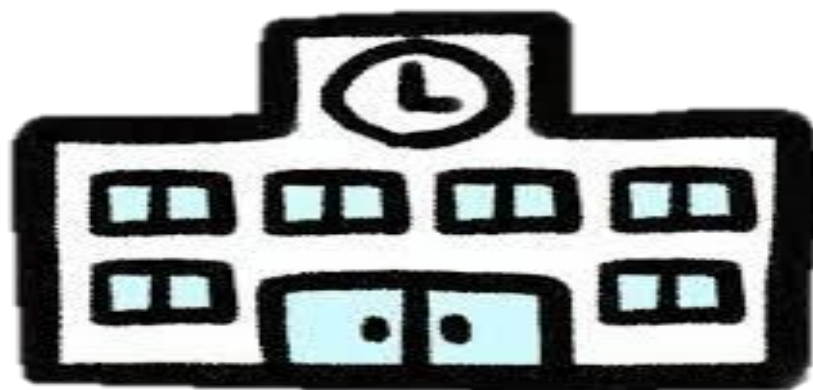
助言

- 新たな出発のため、新しい校歌校章、校名で正解でした。
- 4 - 3 - 2がおすすすめです。

義務教育学校の

よさを

まとめてみました。



子どもたちの日常が**そろろ**
(生活や学習のきまり)

小中の先生が 互いの
よさを共有、高め合う

全学級で**9**年間の日常が整う

複数指導
複眼で見守り

小中ギャップ**緩和**

学力や**節度**を
身に付ける



協力・連携により
授業等の指導が
そろろっていく

地域とともに
学校を**共創**

子どもたちの
生活や学びが**充実**

異学年交流による精神的**発達**
自己有用感の向上

「めざす児童生徒像」
へ向けて
コミュニティ・スクール
(学校運営協議会)で
協働・連携

- 「先輩たちのようになりたい」
- 「求められる姿になる」
- 「必要とされ、役に立っている」



ご静聴
ありがとうございました。

